

令和 8 年産

# 仙南稲作情報(第2号)

令和8年6月24日発行  
宮城県大河原農業改良普及センター  
TEL:0224-53-3496  
FAX:0224-53-3138  
E-mail:oknkt@pref.miyagi.lg.jp

- 草丈は低いが、5月上旬移植の茎数は平年より多い。
- 目標茎数の8割を確保したら、中干しして根の健全化を図る。**
- 斑点米カメムシ対策のため、**本田の残草対策やほ場周辺・畦畔の除草**作業を計画的に行いましょう！

## 1 気象経過

- ・最高気温の変化が大きい。6月は最低気温が平年を下回る日が続いた。
- ・日照時間、降水量は、日によって差があるが、積算では平年並で推移している。

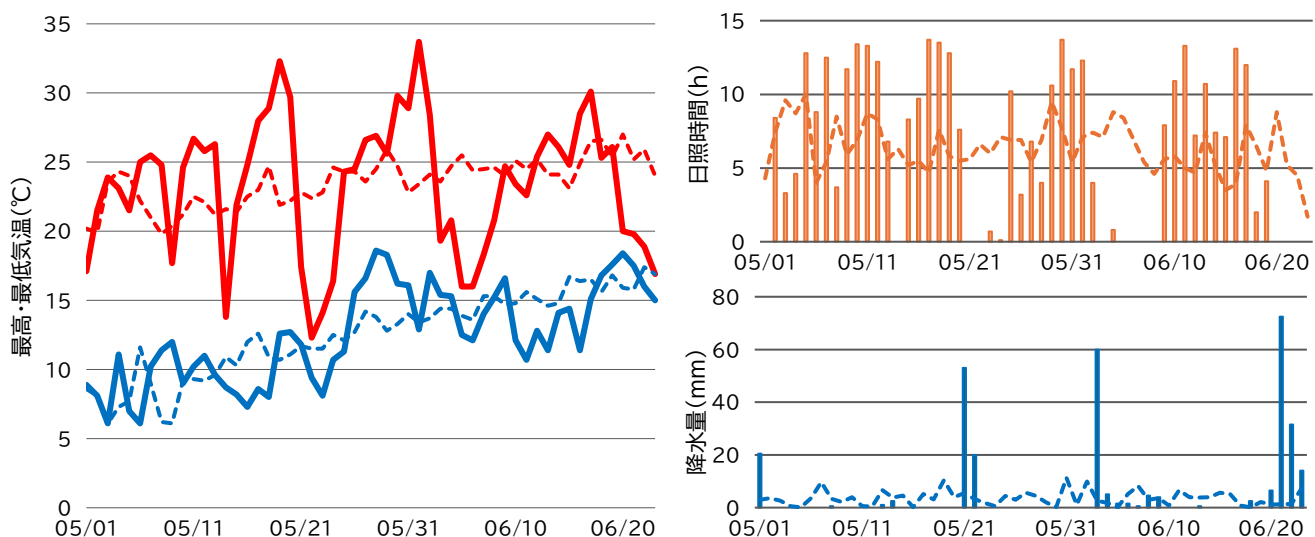


図1 気象経過（丸森アメダス、5/1～6/23、点線は直近10年の平均値）

表1 気象庁の向こう1か月予報（東北または東北太平洋側：6/18発表）

気温			降水量	日照時間
6/20～26	6/27～7/3	7/4～17		
低い	平年並み	やや高い	やや多い	やや少ない

## 2 生育状況

**草丈：やや低い 茎数：平年並み 葉数：少ない 葉色：淡い**

- ・5月上旬移植「ひとめぼれ」は、茎数が少し多い(109%)が、草丈、葉色は低い。
- ・5月上旬移植「つや姫」は茎数が多い(139%)。草丈が低めで葉色もやや低い。
- ・5月中下旬移植のほ場は、全体的に生育が遅れ気味。

表2 ひとめぼれ・つや姫の生育調査結果（6/20 調査）

市町	地帯区分	品種	田植		草丈			茎数			葉数			葉色		
			本年	平年	(cm)	平年比	前年比	(本/m <sup>2</sup> )	平年比	前年比	(枚)	平年差	前年差	(GM)	平年差	前年差
角田市	南部平坦	ひとめぼれ	5/10	5/13	37.3	84%	77%	416	109%	92%	8.3	-1.4	-1.1	39.8	-5.7	-6.3
白石市	西部丘陵	ひとめぼれ	5/17	5/16	30.4	90%	94%	178	98%	120%	7.2	-1.1	±0.0	38.4	-1.5	-1.7
村田町	南部平坦	つや姫	5/5	5/3	35.1	81%	80%	663	139%	179%	8.5	-0.4	-0.4	44.1	-2.7	-2.9
角田市	南部平坦	つや姫	5/25	5/22	22.8	70%	71%	151	82%	143%	6.3	-0.7	-0.9	42.1	+2.6	+3.4

※平年値は、直近5か年(R3～R7)の平均値

白石市「ひとめぼれ」はR6年度から調査ほ場を変更しているため、平年比・差は参考値。

### 3 今後の管理

#### (1)水管理・中干し

□ 5月上旬移植では、すでに目標茎数に達しているほ場があります

- ・ **目標茎数の8割程度を確保したら中干し**して、根の活力向上、無効分けつの抑制、土壌物理性の改善を図りましょう。
- ・ 地温の上昇に伴い、土中の酸素が不足し、有害物質(メタン、硫化水素等)が発生して根を痛めやすくなります。中干しにより、根の活力維持に努めましょう。
- ・ 過剰な分けつは籾数の増加につながり、適正籾数を超えると登熟歩合が低下します。
- ・ 中干しは、田面に小さな亀裂が入り、足跡が付く程度の固さまでとし、遅くとも幼穂形成期までには終えるようにしましょう。
- ・ 排水性の悪いほ場や落水に時間のかかる大区画水田は、溝切りを行って排水を促しましょう。溝切りは、収穫直前の落水にも使えるため、早期落水の防止にもなります。

表3 1株当たりの目標茎数

品種	目標有効茎数(穂数)	植付株数	目標茎数
ひとめぼれ	410～460本/m <sup>2</sup>	50株/坪 60株/坪	27～30本/株 23～25本/株
つや姫	430～470本/m <sup>2</sup>	50株/坪 60株/坪	28～31本/株 24～26本/株
だて正夢	350～400本/m <sup>2</sup>	50株/坪 60株/坪	23～26本/株 19～22本/株

表4 栽培支援システム(ザルビオフィールドマネージャー)の生育ステージ予測

市町	地帯区分	品種	移植日	最高分けつ期	幼穂形成期	減数分裂期	出穂期
角田市	南部平坦	ひとめぼれ	5/10	7/4	7/8	7/17	7/29
白石市	西部丘陵	ひとめぼれ	5/17	7/12	7/19	7/23	8/3
村田町	南部平坦	つや姫	5/5	7/5	7/11	7/21	8/1
角田市	南部平坦	つや姫	5/25	7/13	7/21	7/27	8/9

※移植日や生育調査の結果をシステムに入力して予測された各ステージの到達日。

ステージ予測は、移植日や苗の状況、地域、気象条件などによって変化する。

- ・中干し終了後に、急に湛水状態にすると土壌の還元が急激に進み、酸素不足になり根を傷めやすくなります。中干し終了後の入水は、田面が浸る程度の走り水とし、徐々に湛水状態に戻しましょう。
- ・茎数が少ない場合は、日中の水温が高くなるよう、**浅水管理**(水深2～3cm)で分けつの発生を促し、目標茎数を早めに確保しましょう。

## (2)病害虫防除 葉いもち

□ 残苗(補植用残苗)は、**早急に処分！！**

□ 葉いもち予防剤を箱施用していない場合

梅雨入りし曇雨天が続くと、葉いもちが発生しやすくなります。ほ場を観察しながら、予防防除を行うようにしましょう。

- ・葉いもちの発生は、生育不良を招いたり、穂いもちの発生を助長して減収につながる場合があります。水田をこまめに見回り、早期発見と防除に努めましょう。

## (3)雑草防除

- ・初中期除草剤の効果が切れた後の雑草の発生に注意しましょう。草種と生育量を確認し、適切な薬剤(中後期剤)を選んで防除しましょう。
- ・ここ数年は、7月以降に発生するヒエが目立っています。雑草が大きくなると除草剤が効きにくくなるので、ほ場をよく観察し、雑草が成長する前に防除しましょう。

## (4)斑点米カメムシ類

- ・昨年、大河原管内では斑点米カメムシ類の被害が多く、特に大型のクモヘリカメムシが多く発生しました。

- ・斑点米カメムシ類の発生を抑えるためには、

- ① ヒエやホタルイなどの**カメムシ類が好む雑草を本田に残さない**
- ② 畦畔での増殖を抑えるために **7月中旬(稲の出穂10日前)までにほ場周辺の休耕田や土手・畦畔等の除草**を行う

ことが重要です。

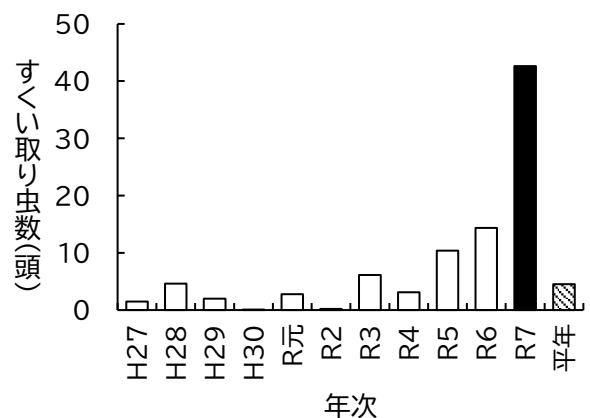


図2 クモヘリカメムシの大河原地域のすくい取り虫数の推移(8月中旬)  
(宮城県病害虫防除所調査)

## 4 直播栽培の管理のポイント

### (1) 生育状況

#### 【乾田直播】

表5 乾田直播の生育調査結果（6/20 調査）

市町	品種	播種日	苗立数 (本/m <sup>2</sup> )	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (枚)	葉色 (GM)
村田町	ひとめぼれ	3/15	106.7	29.9	268.3	6.8	38.3

※R8 から新規で調査しているため、平年値等はなし。

#### 【湛水直播】

※調査ほの播種が5月下旬に変更になったため、生育調査は7/1 から行います。

### (2) 管理のポイント

#### 【水管理】

- ・除草剤の効果を維持しながら分けつの発生を促すため、**浅水管理**を行いましょ。
- ・田面が出ていると、除草剤の効果が低下するので、湛水状態を保つようにしましょ。
- ・目標茎数(ひとめぼれ: 450 本/m<sup>2</sup>)の8割程度を確保するように管理しましょ。

#### 【雑草防除】

- ・残草がある場合には、草種と生育量、稲の葉齢を確認し、適切な薬剤を選んで処理しましょ。**直播栽培への農薬登録**も確認しましょ。

#### 【病虫害防除】

- ・直播栽培には箱処理剤を施用しないため、病虫害が発生する場合があります。
- ・いもち病の播種同時防除や種子処理剤の施用を行っていない場合は、粒剤による予防防除を行いましょ。ほ場を観察し、早期発見、早期防除に努めましょ。

#### ○令和8年度宮城県農薬危害防止運動 (～8/31)

- ・農薬の使用に当たっては、農薬のラベルをよく読み、周辺へ配慮し、飛散防止対策を徹底しましょ！
- ・最新の農薬情報は、農林水産省ホームページで確認できます。

#### ○春の農作業安全確認運動(～6/30)

- ・トラクター等の自走式農業機械を操作するときは、シートベルト、ヘルメットの着用を徹底しましょ。

#### ○令和8年度仙南水稻栽培塾

～乾田直播栽培で実現する省力・低コストな米づくり～

日時: 7月15日(水) 10:00～12:00

場所: JA みやぎ仙南村田地区事業本部

+ 現地ほ場(乾田直播栽培)

参加希望者は、7月8日(水)までに、大河原地方振興事務所農業振興部農業振興班宛てご連絡ください。

E-mail: [oknsbns@pref.miyagi.lg.jp](mailto:oknsbns@pref.miyagi.lg.jp)

FAX: 0224-53-3289